

Subject: 伊平屋村農業近代化施設(ライスセンター)工程について

From: tommy2883 <tommy2883@jojoinn.ryukyu>

Date: 2023/03/09 18:14

To: 國吉 修平 <kuni-s@vill.iheya.lg.jp>, 高良 睦 <a-takara@vill.iheya.okinawa.jp>

CC: ginoza.t@jojoinn.co.jp, 山田 明彦 <akihiko@jojoinn.co.jp>

■伊平屋村農林土木課

國吉 修平 殿

CC. 高良課長 殿

工期が厳しくなっています。

1. 3/6(月)に、やっとサタケから変更を含めた建物構造、プラント荷重資料が届きました。

2. 3/8(水)に、構造協議しました。

1) 支持地盤が深く、タンク塔(米槽)の基礎が地梁をまたがり、柱の位置が掘削の影響の危惧などの課題。

2) 基本的に建築確認申請の上で地震時荷重に対する適合判定を要する大型構造建物です。

3) 解決方向としてそれをクリアするための最小限の躯体変更をする。

(内部の地梁を削除する。柱を移動する。など)

4) ホッパー箇所掘削は素掘りをすると砂礫のため範囲が大きく柱移動対応不可なので、

親杭横矢板か、シートパイルの土留壁採用方向で検討する。

5) 基礎杭は、深層混合攪拌改良杭採用方向で検討する。

メーカー別工法で経済性、施工性を比較する。

3. 構造計算が4月一杯、確認申請5月中の工程になる模様。

したがって、詳細図は間に合うかですが、設計書作成等も3月中完了は困難状況です。

延期処理はどうしますか？

PS. 1. 基本計画策定業務の成果品納入、検査はどうなりますか？

2. 測量、土質調査業務の追加は？、業務委託積算は来週火曜日までに送付します。

伊平屋村農林土木課

國吉 修平 殿

CC. 高良課長 殿

基礎地盤の深さが約17mで相当深く、且つ基礎影響の大きい範囲層が砂礫状であり、悪い層状を呈しています。

砂質地盤の地震時の液状化(クイックサンド)が発生するか、検討しながら、

基礎杭の横方向地盤強度を確認する必要があり、水平方向載荷試験の必要性もあり、段取りを検討しています。

また、当初深さ5m * 5か所を想定していたが、調査費が大きく増加することが想定されますが、
予算確保は大丈夫でしょうか？

----- Forwarded Message -----

Subject:(伊平屋村農業近代化施設(ライスセンター)設計業務委託)ボーリングB-1の進捗について

Date:Thu, 2 Feb 2023 19:52:26 +0900

From:新城三雄 <shinjyo@jojoinn.co.jp>

To:tommy2883 <tommy2883@jojoinn.ryukyu>

社長へ

今日までの、ボーリングB-1の進捗を別紙のボーリング柱状図に添付します。

1/30(月)から現場搬入し、今日(2/2(木))でGL-23.70mまで掘進しています。

新城